

# 輝勢会 通信

草津市議会会派

2024年秋号

発行者：草津市議会会派輝勢会  
事務所：草津市草津3丁目13-30



輝勢会  
ウェブサイト

KISEIKAI

## より良い未来を共に築く、持続可能なまちづくりへの挑戦

### 新たに1名が会派に加わり、より多角的な視点で活動してまいります



#### 会長挨拶

令和6年4月に誕生した草津市議会会派「輝勢会」の活動が本格的にスタートいたしました。私たち輝勢会は、皆様の声に耳を傾け、現場の実情を確認しながら、市全体が抱える課題の解決に取り組んでまいります。多角的な視点から議論を深め、市民の皆様と共に「安心して快適に暮らせるまちづくり」を目指します。

私たちが目指すのは、競争よりも共生、対立よりも調和、分割よりも融合、独占よりも共有、浪費よりも節約、破壊よりも蘇生といった、新しい価値観です。これらの変化を受け止めながらも、草津市の歴史や文化を大切に、皆様とともにより良い未来を築いていきたいと考えています。

「謙虚にして驕らず」の言葉を胸に、輝勢会は皆様とともに歩んでまいります。今後ともご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。（小野 元嗣）

おのもつぐ  
**小野 元嗣**

<主な役職>  
●議会運営委員会 委員長  
●文教厚生常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員  
●草津市東行政事務組合議会 議員  
●草津市都市計画審議会 委員

会長

よこえまさのり  
**横江 政則**

<主な役職>  
●総務常任委員会 委員長  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員長  
●ゼロカーボンシティ特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員  
●草津市東行政事務組合議会 議員  
●広報広聴委員会 委員

副会長

やまもとひろかず  
**山元 宏和**

<主な役職>  
●議会運営委員会 委員  
●総務常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員

副会長

はっとりとしひろ  
**服部 利比郎**

<主な役職>  
●草津市議会副議長  
●文教厚生常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員

副会長

いのうえかおる  
**井上 薫**

<主な役職>  
●草津市監査委員  
●産業建設常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員

幹事長

なかじまよしのり  
**中島 美德**

<主な役職>  
●文教厚生常任委員会 委員長  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●ゼロカーボンシティ特別委員会 委員長  
●総合計画特別委員会 委員  
●湖南中部浄化センター運営協議会 委員

副幹事長

ふくだしげお  
**福田 茂雄**

<主な役職>  
●総務常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●ゼロカーボンシティ特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員  
●草津市東行政事務組合議会 議員  
●草津市都市計画審議会 委員

政調会長

いぶきたつろう  
**伊吹 達郎**

<主な役職>  
●議会運営委員会 委員  
●産業建設常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員長

副政調会長

なかじまあきお  
**中嶋 昭雄**

<主な役職>  
●産業建設常任委員会 委員  
●予算常任委員会 委員  
●決算特別委員会 委員  
●総合計画特別委員会 委員  
●湖南広域行政事務組合議会 議員  
●草津市土地開発公社理事

相談役

### 草津市民プールがオープン



インフロニア草津アクアティクスセンター

令和7年開催予定の「わた SHIGA輝く国スポ・障スポ」の水泳競技会場として、また大会後は「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」

の実現を図るための施設として草津市に8月1日オープンしました。西日本初の通年利用できる50mプール、25mプール、飛び込み競技用プールの温水プール計3面を備えています。最新の機器を導入したトレーニングジム、貸館にも対応できるレッスンスタジオ、オープンスペースの健康ステーションも備えた総合スポーツ施設です。（どなたでも気軽に利用いただけます。）

### 市立小中学校体育館にエアコン設置



令和6年度事業のひとつである市立小中学校体育館ならびに武道場の合計21施設にエアコン設置工事が進んでいます。近年の猛暑における熱中症対策として、また広域避難所の防災対策として行われているもので、1年間に渡り計画的に実施されており、今秋までに完成した5校のうち、老上小学校と老上西小学校の視察を行いました。県内の自治体では初めてとなる空調設備の設置ですが、グラウンドの照明同様に学校施設開放時も課金システムにてご利用いただけます。



# 輝勢会活動レポート

## 会派行政視察（宮城県・秋田県）



### 宮城県石巻市 「水辺を活かした地域活性化事業」

宮城県石巻市は、県東部の太平洋に面した位置にあり、仙台市に次ぐ人口2位の市として発展し北上川河口付近に多くの船が停泊し漁場として栄えていました。

平成23年3月の東日本大震災による津波の被害が大きく、無堤防区間で津波により河口部の船はもとより家屋も流され、壊滅的な被害となりました。

震災から10年を超える期間を経て、無堤防であった地区には堤防が完成され、その整備と連携した「かわまちづくり」の推進、「水辺を活かして地域の賑わい創出」を目指し、夜の景観演出、水辺花火観覧、ライブ、映画上映会、水辺でのヨガ体験など様々な取り組みをされています。新たな魅力を持った「まち」のこれからが楽しみです。



### 宮城県仙台市 「震災遺構仙台市立荒浜小学校」他

荒浜地区は、仙台市中心部から東に10km離れた太平洋沿岸部に位置。沿岸線に沿うように歴史ある運河・貞山堀(ていざんぼり)が流れ、その周囲に約800世帯、2,200人が暮らす集落があり、1873年創立の荒浜小学校は海岸から700m内陸に位置し、震災当時は91名の児童が通学。東日本大震災において児童や教職員、住民ら320人が避難され、2階まで津波が押し寄せる被害がありました。



### 秋田県横手市 「伝統的建造物群保存地区街並み」他

平成23年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された横手市増田地区では来街者の増加に伴い、所有者らによる建物の公開の他、空き店舗も活用され、賑わいを創出するなど、「歴史を活かした持続可能なまちづくり」を推進されています。その背景や実施方法などについて横手市増田生活環境施設増田の街並み案内所「ほたる」において座学で、さらに実際に蔵の駅などの街並みや「まんが美術館」の見学などを通じて調査研究を行いました。



## その他の会派活動

### 子ども若者政策についての勉強会



滋賀県子ども若者部による「国や滋賀県の若者政策」について勉強会を開催しました。令和5年4月に施行された「子ども基本法」に基づく滋賀県の各種取り組み、各市町村への支援、県の「子どもの声を聴く」取り組みなどについて説明をいただきました。また、少子高齢化に対する取り組みについて、会派メンバーより多くの質問が出ました。

草津市では若い世代が自分らしく生きるまちの実現を目指して、「草津市子ども・若者計画」を策定しています。



### びわこ薬剤師会による勉強会

「健康寿命の延伸・地域包括ケアシステムの進展について考える」をテーマに、びわこ薬剤師会との勉強会を開催しました。びわこ薬剤師会では、薬局の機能や薬剤師のサービスとして、出前講座をはじめ、自殺対策、アンチドーピング、薬物乱用防止、医薬品の適正教育支援などの啓発活動に取り組まれています。

地域課題に応じて、薬局による対応、行政との連携、さらには多職種での対応が求められているなか、「健康都市」づくりを掲げる本市の課題解決にも重要なこの取り組みについて現状をしっかりと把握し、今後の政策提案に活かしてまいります。

### 立命館大学BKC 宇宙地球探査研究センター視察見学

宇宙へと人類の生活圏が広がる時代に、人跡未踏の地に、自らの手で探査・開発拠点を構築し、最先端の観測データを人類にもたらすことを使命とし、次世代へと続く未来を拓く研究を進める事を目的で設立され、草津市内の中学校へ出前授業へ行くなど地域連携にもご尽力されています。

宇宙開発における分野は様々ありますが、地域発展に繋がる要素も多くあり、本市においても可能性を見出していくことが大いに期待できます。

